

平成13年度授業実践

学校名：土岐市立濃南中学校

授 業 者 等	授業日	平成14年3月20日	学 年	1年生
	授業者	松岡 悟	教科等	技術・家庭科
	校 種	中学校	単 元	ソフトウェアの活用
	ねらい	プレゼンテーションソフトを使って作った作品を鑑賞し、仲間の作品のよさを見つけ、認めあうことができる。		
授 業 の 流 れ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の課題をつかむ。 ・ 課題の提示 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center;"> 作品の発表会をして、お互いの良いところを学びあおう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ パワーポイントを使って作った4コマストーリーを大型ディスプレイを使って発表する。 ・ 例 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">部活動紹介</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">自己紹介</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">私の家族</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">SFストーリー</div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仲間の作品について、工夫してあるところや、よく分かったところを発表する。 ・ 文字の入れ方を工夫することで効果的に内容を伝えることができる。 ・ あまり複雑にしないで、伝えたいことを簡潔にまとめた方がよい。 ・ 色やフォントも発表に向き、不向きがある。 ・ 作品づくりを通して学んだことをまとめる。 			
	考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発表会を行うことにより、生徒が意欲的に作品づくりに取り組んだ。 ・ 大型ディスプレイを使い、生徒の画面を取り込むことでリアルタイムにプレゼンテーションを行うことができ、効率よく発表会を行うことができた。 		